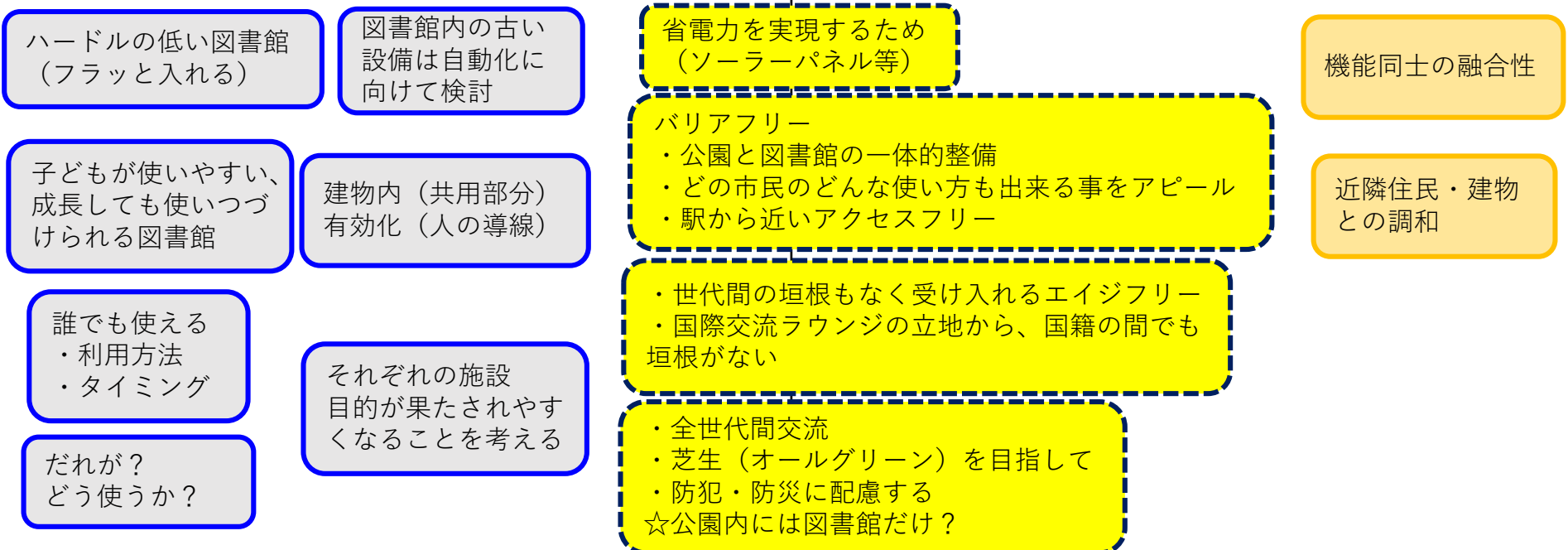


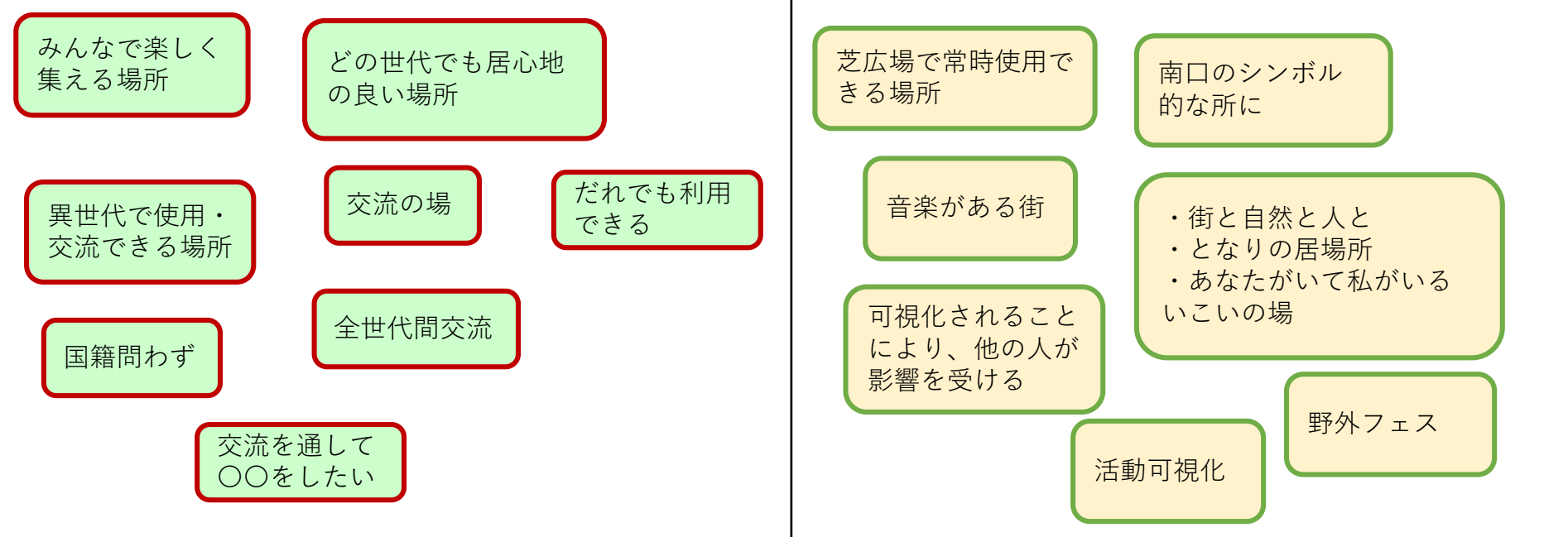
利便性

生活環境



多世代交流

個性・特色



### 残したい 機能や施設

①優先順位  
・周辺の交通安全  
・修景  
・交通公園

②残したいもの  
・交通公園  
・池  
・D52(SL)  
・築山

○交通安全の教育の場

### 多世代交流施設

○高齢者が使える健康遊具

○ピクニックができる芝生  
広場  
・子ども、家族、学生

○中高生向けのニュース  
スポーツ広場  
・バスケットボール、スケート  
ボード等

○大きなスポーツ施設的な  
ものではなく、子供からお年  
寄りまで遊べる公園

○小・中・高・大学等が学べ  
る広場

○地区住民がサークル活動  
できる公園

○年をとっても利用しやす  
い場所

○自然と触れ合える場

○身体が動かせる遊び

○子どもの健全育成の場

### バリアフリー の視点

○バリアフリーの公園  
・子ども、障害者、高齢者も  
利用しやすい(トイレ、日よけ、  
休憩スペース)

○障害の有無に関係なく皆  
で楽しめる場所

○誰でも利用できる公園

○公園の案内図(掲示板)

○公衆トイレを3か所  
・介助ベッドの設置

○自動販売機等は屋外では  
なく室内へ

### 運動、 遊べる空間

○運動できる場

○散歩などリクリエーション  
の場

○ジョギングができるコース

○一日中遊んでも飽きない  
場所

### 全天候で利用で きる休憩施設

○食事場所  
・小さい子どもがいても食  
事ができるスペース

○休憩スペース  
・屋外、屋根あり

○雨でも使用できる全天候  
型の場所

○歩行者と自転車が通り抜  
けるルート(公園周り)

○芝生でくつろげるスペー  
ス

○人が集う場所  
・カフェスペース  
・交流ができるスペース  
(ワークショップ等設置)

○身近な自然にふれあえる  
場所

## ワーク前の状態（模造紙）

### 「まちづくりに関する意見（と思われる）カード」を4つの分類に事務局でピックアップ

#### 利便性

8枚

- 全ての人が心地良く行き来できるまちづくり 13
- 北口と南口をつなぐ道路が必要など北口と南口のネットワークを強化する 15
- ソフト面で良いものを残して悪いものを更新していく、新しいニーズに合うようなこと 9
- 時代のニーズに合わせて変更が必要 10
- 各施設の利便性の向上を誰もが実感できる街づくりを考えたい 12
- 各施設の利便性の向上を実感できる街づくり 7
- 中学生が気軽に集える場所を作してほしい 8
- 南口の魅力・ブランドは、駅の近くにある広い公園及び公共施設がそろっていること、これらを毀損することなく利便性を高め、利用する人たちの思いを実現する 6

#### 多世代交流

11枚

- 南口、北口からも利用できる、人々が集まり憩える場所 9
- 公園を中心に地域の色々な団体（地区社協、南口商店会、学生、子育て支援団体等）とコラボしたイベントが開催できたり、人と人との交流の場があり、地域コミュニティの活性化が図れるような公園であってほしいです 14
- 地域コミュニティの場としての公民館の利便性の向上 1
- 高齢者＋若者も楽しめる施設 11
- 他施設とのコラボや子どもつながり、居場所、空間、防犯といったところで、コミュニケーションを取りながらやっていく 8
- 利用者や利用目的を意識した、子どもから大人まで交流できるような空間づくり 16
- 多世代交流が地域で暮らす多様な人と出合いの機会を生み出す工夫をしてほしい 6
- お祭りやイベントに使える多目的広場や芝生公園 4
- 異年齢でも交流できるような居心地の良い空間（居場所）作り 2
- 公園の中にコミュニティスペースがあることで、世代間（子育て、若者、高齢者）をつなぐ 5
- 子どもから大人まで交流できるスペース 15

- 自然や文化などの淵野辺らしさを大切に 5
- 南北を考えると、公共施設のバランスと商店街活性化が必要 3
- 北口は商業地区として、魅力あるまちづくりを考える 1
- 南口は研究機関や博物館、公園、公共施設があるので文教地区としてのカラーを全面に出したまちづくりをしたい 7
- 人がつながることで文化的に発展していくまちづくり 2
- 全ての人が利用しやすいカフェがあり、どの駅も同じような感じではなく、「ならでは」な雰囲気 ideal 4
- 北口：商業的賑わいの維持 8
- 北口は商店街としてのカラーを大事に 6
- 新しいまちになりつつも、良い文化は残していきたい 10
- 知らなかった施設を知れる、気づく、外から見ても楽しそう 9

- 南口・北口ともに淵野辺駅として住民にとって住みよいまちづくり 2
- 鹿沼公園をはじめとした自然を保全しながら、景観や安全・安心、バリアフリーなどに配慮したまちにしたい 5
- 現状維持（徐々にバージョンアップ）、各世代それぞれの居場所があるまち 8
- 誰にでもやさしい街づくり 15
- 安全でやさしい雰囲気のみまちづくり 6
- 南口：緑豊かな公共施設街、憩いの場の維持 9
- 普段は子育て世代や高齢者が安心して暮らせるまち（施設や災害時の対応の充実など） 17
- 南口は住宅地として、緑のあふれるまちづくり 住みやすいまちづくりを考える 1
- 外国人の住民が増えているので、住みやすさもポイント 4

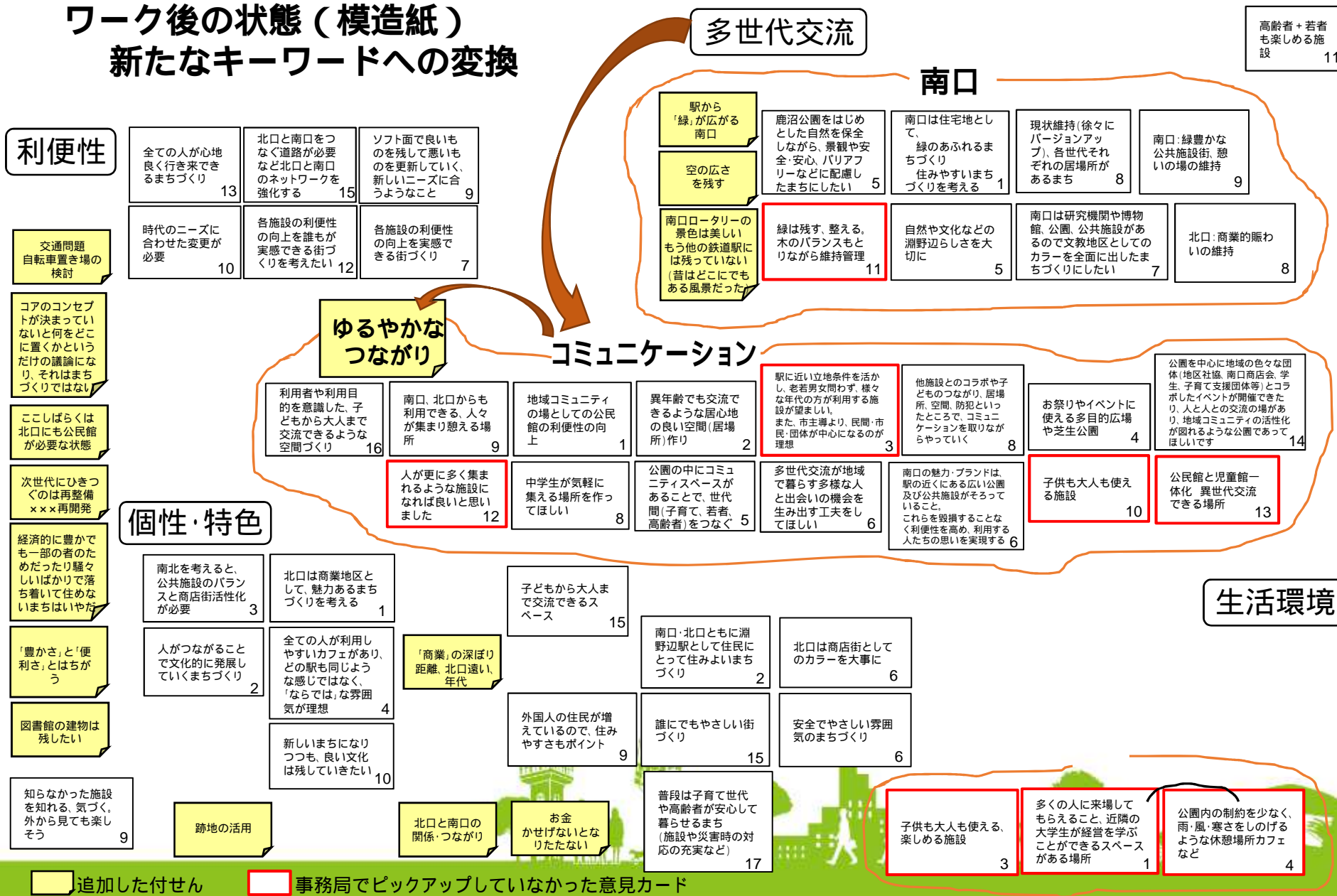
#### 個性・特色

10枚

#### 生活環境

9枚

## ワーク後の状態（模造紙） 新たなキーワードへの変換



追加した付せん

事務局でピックアップしていなかった意見カード

## ワーク後の状態（ホワイトボードに事務局で板書）

### 【キーワード出し】

#### ○ゆるやかなつながり ... コミュニティ（多世代交流）

- ・北口と南口の関係・つながりやすさ、人と人、地域と地域 ・次世代に土地を残す
- ・広場（避難所機能）
- ・商業はどこまで？（北口と南口に求められるもの）
- ・高齢者、線路を跨ぐのが大変（一定程度の店・規模）
- ・財政負担
- ・まちのにぎわい、人の動き
- ・まちづくりの視点から見た  
コミュニケーション、公共施設、公園について

次回まちづくり  
WG 検討テーマ

南口の動線を中心に  
考える

公園と公共施設

